

2021年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

2021年2月12日

上場会社名 ウェルビー株式会社 上場取引所 す

コード番号 6556 URL https://www.welbe.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大田 誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 千賀 貴生 (TEL) 03-6268-9542

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6, 106	_	1, 664	_	1, 713	_	1, 184	-
2020年3月期第3四半期	_	_	_	_	_	_	_	-
(注) 与任刊 + 2021 年 2 日 1	田笠っ田出田	1 10/	5-Em/ -	04 \ 202	の年の日期等	の四半世		Π /

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,184百万円(-%) 2020年3月期第3四半期 -百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第3四半期	42. 00	41. 15
2020年3月期第3四半期	_	_

(注) 2020年3月期通期決算より連結財務諸表を作成しているため、2021年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率並びに2020年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

		総資産	純資産	自己資本比率
	2021年2月期第2回出期	百万円	百万円	% 06.4
	2021年3月期第3四半期	5, 103	4, 410	86. 4
_	2020年3月期	4, 511	3, 477	//.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,410百万円 2020年3月期 3,477百万円

2. 配当の状況

- : HD - 37 P(7)								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭			
2020年3月期	_	4. 40	_	4. 40	8. 80			
2021年3月期	_	4. 70	_					
2021年3月期(予想)				10. 30	15. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期末配当金の内訳 普通配当 5円30銭 記念配当 5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主 する当期紅	に帰属 記利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	7, 838	14. 0	1, 952	11. 0	1, 950	11. 0	1, 410	20. 1	49. 95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	28, 383, 000株	2020年3月期	27, 825, 000株
2021年3月期3Q	129株	2020年3月期	129株
2021年3月期3Q	28, 202, 281株	2020年3月期3Q	27, 708, 365株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断するる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の 業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に あたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想 などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、四半期決算発表と同時にTDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)
(追加情報)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況 にあります。

当社グループを取り巻く障害福祉業界においては、わが国の障害者の総数は936.6万人となり、障害者数全体は増加傾向にあります。障害福祉サービスの利用者も年々増加しており、最近1年間のサービス利用者数の伸び率は全体で6.1%となっております。このうち、当社グループの主なサービス対象である精神障害者の伸び率は8.8%、障害児の伸び率は11.0%であり、とりわけ高い伸び率となっております(厚生労働省「障害福祉分野の最近の動向」)。これらの増加傾向は中長期的に継続していくものと考えております。

当社グループは、このような事業環境のなか、就労移行支援事業においては全国規模で、また、療育事業においては首都圏及び近畿圏を中心に事業所の継続的拡大を進めております。また、新型コロナウイルス感染症の流行による当社グループの業績への影響は軽微でありました。

当第3四半期連結累計期間では、新たに就労移行支援事業所(ウェルビー)を6拠点、児童発達支援事業所 (ハビー)を3教室開設いたしました結果、当第3四半期連結累計期間末における当社グループの拠点数は、就 労移行支援事業所が77拠点、療育事業では44拠点 (ハビーが27拠点、ハビープラスが9拠点、アイリスクラブが8拠点)となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高6,106,646千円、営業利益1,664,764千円、経常利益1,713,062千円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,184,460千円となりました。

当社グループは、障害福祉サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,811,137千円(前連結会計年度末は3,352,506千円)で、前連結会計年度末に比べ458,631千円増加しております。主な増加要因は、現金及び預金の増加332,734千円、売掛金の増加129,184千円等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,292,744千円(前連結会計年度末は1,158,713千円)で、前連結会計年度末に比べ134,031千円増加しております。増加要因は、有形固定資産の増加155,728千円によるものであります。また減少要因は、無形固定資産の減少12,687千円、投資その他の資産の減少9,008千円によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は631,793千円(前連結会計年度末は940,526千円)で、前連結会計年度末に比べ308,733千円減少しております。主な減少要因は、未払法人税等の減少191,761千円、賞与引当金の減少139,217千円、1年内返済予定の長期借入金の減少70,711千円等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は61,344千円(前連結会計年度末は93,043千円)で、前連結会計年度末に比べ31,699千円減少しております。主な減少要因は、長期未払金の減少15,335千円、社債の減少14,200千円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,410,744千円(前連結会計年度末は3,477,649千円)で、前連結会計年度末に比べ933,095千円増加しております。主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,184,460千円等によるものであります。また主な減少要因は、配当の支払いによる利

益剰余金の減少255,829千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月19日に発表いたしました2021年3月期連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 036, 464	2, 369, 199
売掛金	1, 241, 615	1, 370, 800
貯蔵品	13, 179	6, 577
その他	61, 847	65, 161
貸倒引当金	△601	△601
流動資産合計	3, 352, 506	3, 811, 137
固定資産		
有形固定資産	576, 035	731, 763
無形固定資産		
のれん	87, 439	80, 713
その他	33, 680	27, 718
無形固定資産合計	121, 119	108, 432
投資その他の資産	461, 557	452, 548
固定資産合計	1, 158, 713	1, 292, 744
資産合計	4, 511, 219	5, 103, 882
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	28, 400	28, 400
1年内返済予定の長期借入金	79, 958	9, 247
リース債務	7, 622	2, 078
未払金	125, 152	127, 042
未払法人税等	410, 360	218, 599
賞与引当金	174, 949	35, 732
その他	114, 083	210, 693
流動負債合計	940, 526	631, 793
固定負債		
社債	72, 200	58, 000
長期借入金	880	
リース債務	1, 283	-
長期未払金	18, 679	3, 344
固定負債合計	93, 043	61, 344
負債合計	1, 033, 569	693, 137

(単代	· ·	千	Ш,	١

		(十匹・111)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	333, 287	335, 519
資本剰余金	330, 287	332, 519
利益剰余金	2, 814, 236	3, 742, 867
自己株式	△167	△167
株主資本合計	3, 477, 643	4, 410, 738
新株予約権	6	6
純資産合計	3, 477, 649	4, 410, 744
負債純資産合計	4, 511, 219	5, 103, 882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

70 0 E 771 CE / 18 / 18 771 19	
	(単位:千円)
	当第3四半期連結累計期間
	(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
	6, 106, 646
売上原価	3, 622, 340
売上総利益	2, 484, 305
販売費及び一般管理費	819, 540
営業利益	1, 664, 764
営業外収益	
受取利息	529
助成金収入	45, 684
その他	4, 431
営業外収益合計	50, 646
営業外費用	
支払利息	992
固定資産除却損	1, 349
その他	6
営業外費用合計	2, 348
経常利益	1, 713, 062
特別損失	
減損損失	5, 384
特別損失合計	5, 384
税金等調整前四半期純利益	1, 707, 677
法人税、住民税及び事業税	474, 579
法人税等調整額	48, 638
法人税等合計	523, 217
四半期純利益	1, 184, 460
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 184, 460

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)_
	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1, 184, 460
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	_
四半期包括利益	1, 184, 460
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 184, 460
非支配株主に係る四半期包括利益	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、障害福祉サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報) (新型コロナウイルスの感染拡大防止の会計上の見積りに与える影響) に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。